

2017年4月

松山理事長が九州商工会議所連合会で講演をしました

松山理事長は、4月10日（月）に九州商工会議所連合会の観光委員会において「観光立国ニッポンの実現に向けた取り組み」と題して講演を行いました。委員会には、九州および沖縄の各所から関係者約70名が参加しました。

講演では日本の観光動向、政府の新たな数値目標、九州のインバウンドの動向、九州への期待という構成でJNTO 松山理事長がメッセージを発信しました。委員会参加者からは、平成28年の熊本地震が九州全体の観光需要に大きな影響を及ぼしたが、震災から約1年が経ち、更なる復興に向け九州一丸となって、プロモーションに取り組んでいくとの意気込みが感じられました。

九州は、東アジア諸国のゲートウェイである点や海・山・温泉・ショッピングなどの多様な観光資源を有する強みがあり、2019年に開催されるラグビーワールドカップを契機としたプロモーションにより、更なる訪日需要喚起が期待できる地域です。今後もJNTOでは、九州の商工会議所ほか、九州観光振興機構、九州運輸局、JR九州など地元の関係者と協力し、一体となった効果的なプロモーションを実施してまいります。



九州商工会議所連合会講演の様子